

主催：大阪府

大阪 ええまち プロジェクト



若手からシニアまで

オール大阪で地域づくりを考える

大交流会

2020年2月27日(木)

時間：13:30～19:00

会場：ブリーゼプラザ

参加
無料

要事前
申込

〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9ブリーゼタワー7-8階
(JR大阪駅、Osaka Metro四つ橋線西梅田駅、阪神大阪梅田駅など)

地図・アクセス



定員 250名

※先着順、定員に達し次第締め切らせていただきます。
※分科会の定員は会場により異なります。

対象

地域福祉の活動に取り組む NPO・地域団体の方
地域貢献活動に関心を持つ企業・団体・個人の方
社会福祉協議会・行政関係者・生活支援コーディネーター



いつになっても誰もが住み慣れたその土地に心地よく暮らしてつづける「ええまちづくり」に向けて、大阪府内で「生活支援」「居場所づくり」「多世代交流」などに積極的に取り組む地域団体等が集い、活動の始め方、進め方を共有していきます。

大阪府内で活躍するさまざまな地域活動団体、各地の生活支援コーディネーター、行政担当者、アクティブシニア、企業人など多様な皆さまが一堂に集う大交流会。大阪のええまちづくりにご関心のある全ての皆さまのご参加をお待ちしています。

詳細・タイムテーブルは裏面をご覧ください

- ▼ 第1部 基調講演
- ▼ 第2部 テーマ別分科会
- ▼ 第3部 交流タイム



ゲスト

堀田 聡子 さん

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授
(医学部兼任、認知症未来共創ハブ代表)。
東京大学社会科学研究所特任准教授、
ユトレヒト大学訪問教授等を経て現職。
博士(国際公共政策)。

企画：

SERVICE GRANT
認定NPO法人サービスグラント



大阪ええまち
プロジェクト

大交流会

タイムテーブル

第1部

13:30

▼

14:30

ホール

「あったらいいな」から始める ええまちづくり

- 大阪ええまちプロジェクトの紹介
- 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科教授
堀田 聡子 さんによる基調講演



第2部

14:40

▼

16:10

各会議室

地域課題・テーマ別分科会

多様なテーマに取り組む地域団体等の皆さま、それぞれの活動を伺いながら、参加者の皆さまと先進事例を共有し、話し合います。



分科会 1

実践!地域住民同士で支え合う生活支援の有償ボランティア

分科会 2

介護予防・認知症予防の気運を、地域で高める取組とは?

分科会 3

食でつながる、多様につながる地域コミュニティの作り方

分科会 4

子どもから高齢者まで多世代の交流を生む地域づくりの取組とは?

分科会 5

参加者・担い手との繋がりづくり居場所の魅力はどう伝えるか?

分科会 6

移動支援組織の立ち上げと運営

▲ ご案内 ▲

- ・会場は、各会議室で開催予定です。事前のご登録人数などの調整により分科会開催の会場は当日会場にてご確認ください。
- ・分科会の内容は予告なく変更になる可能性があります。

16:20

▼

17:50

各会議室

第3部 ~19:00

交流タイム

参加者同士の交流の場です。どなたでも参加できます。



「大阪ええまちプロジェクト」は、団塊世代が後期高齢者となる「2025年問題」を見据え、住民主体の「介護予防」「生活支援」「社会参加」に取り組む地域団体を若手からシニアまでオール大阪で応援する取組です。NPOや地域団体の運営上の課題に具体的な成果物を提供するプロジェクト型支援と経験豊富な先輩団体がアドバイスする随時個別相談の2つを柱に実施しました。

2017年度から、述べ253名のプロボノワーカー(※1)が53団体を応援したほか、「寝屋川あいの会」「磯長台の福祉を考えるつどい」「ほっとらいふ」「アクティブネットワーク」「フェリスモンテ」「いきいき会」「大阪府社会福祉協議会」「大阪ボランティア協会」「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」「住まいみまもりたい」の10団体が随時相談に応じています。

※1プロボノワーカー: 仕事で培った経験・スキルを活かして社会課題の解決に成果を生み出すボランティア

参加申込方法

<https://eemachi.pref.osaka.lg.jp/>

上記ホームページにアクセスの上、
本イベントのページからお申込みください。

大阪ええまち



検索



▼ お問い合わせ ▼

「大阪ええまちプロジェクト」事務局
認定NPO法人 サービスグラント

Tel: 06-6484-5810

Email: osaka@servicegrant.or.jp



※このイベントは、「総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)の着実な実施」を目的とした事業の一環として開催します。